

社会資本総合整備計画 事後評価書

平成29年2月17日

計画の名称	栃木県における浸水対策の推進(防災・安全)緊急対策		
計画の期間	平成26年度(1年間)	効果対象	栃木県
計画の目標			

- ・水害から県民の生命・財産を守り、快適で安心した暮らしを築くため、災害に強い県土の構築、防災体制の強化や災害時の避難活動の支援など、総合的な河川整備を推進する。
- ・100mm/h安心プラン「小藪川上流域市街地安心プラン」(H26.2.4登録)に基づき、河川整備を緊急的に推進することにより、床上浸水被害等の軽減を図る。

計画の成果目標(定量的指標)	①30mm/h～50mm/h程度の降雨により浸水被害が発生する恐れのある区域を、2ha解消する。 ②H25.7.27豪雨と同等の出水に対し、床上浸水被害の可能性を6戸軽減する。
----------------	---------------------------------------------------------------------------------------------

定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値			備考
	当初現況値 (H22当初)	中間目標値 (H24末)	最終目標値 (H26末)	
①30mm/h～50mm/h程度の降雨により浸水被害が発生する恐れのある区域を軽減する。 (H26.4.1に浸水被害が発生する恐れのある区域A1、H27.3.31に浸水被害が発生する恐れのある区域A2⇒A1-A2)	0 ha	-	2 ha	
②H25.7.27豪雨と同等の出水に対し、床上浸水被害の可能性を軽減する。 (H26.4.1時点で床上浸水被害の恐れがある戸数N1、H27.3.31時点で床上浸水被害の恐れのある戸数N2⇒N1-N2)	0 戸	-	6 戸	

全体事業費	合計 (A+B+C)	380 百万円	A	380 百万円	B	0 百万円	C	0 百万円	効果促進事業費の割合 C/(A+B+C)	0.0%
-------	---------------	---------	---	---------	---	-------	---	-------	-------------------------	------

○事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制		事後評価	
事後評価の実施体制		事業評価の実施時期	H26繰越工事がH27に完了したためH28年度に事後評価を実施
事業計画策定主体(河川課)にて評価を実施		公表の方法	栃木県HPIにおいて公表

1. 交付対象事業の進捗状況

交付対象事業

A1 河川事業																	
番号	事業種別	地域対象	交付対象	直接間接	事業者	事業及び施設種別	省略工種	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
											H22	H23	H24	H25	H26		
1-A1-3	河川	一般	栃木県	直接	-	広域系1	-	思川圏域総合流域防災事業(小藪川)	L=260m 測量、設計、用地補償、橋梁架替	鹿沼市						380	H24地域自主職務交付金
合計															380		

B 関連社会資本整備事業

番号	事業種別	地域対象	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
										H22	H23	H24	H25	H26		
合計															0	
番号	一体的に実施することにより期待される効果															

効果促進事業

C1 河川事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
										H22	H23	H24	H25	H26		
合計															0	

番号	一体的に実施することにより期待される効果				備考
2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況					
I	定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	・河川改修に伴う橋梁架替を実施したが、目標とした浸水被害の恐れのある区域の面積を軽減することはできなかった。			
II	指標①(浸水被害の恐れのある区域の軽減面積)	最終目標値	2 ha	目標値と実績値に差が出た要因	・用地補償を優先したことから、工事の進捗が図れなかった。
		最終実績値	0.1ha		
	指標②(H25.7.27豪雨に対し、床上浸水被害を軽減する。)	最終目標値	6 戸	目標値と実績値に差が出た要因	
		最終実績値	1戸		
	指標③	最終目標値		目標値と実績値に差が出た要因	
		最終実績値			
III	定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 (必要に応じて記載)	・100mm/h安心プラン「小藪川上流域市街地安心プラン」(H26.2.4登録)に基づき、ソフト対策として、地域住民と連帯して避難訓練や広報誌などの発行を行い、地域の防災意識の向上が図れた。			
3. 特記事項(今後の方針等)					
引き続き、整備計画「栃木県における浸水対策の推進(防災・安全)緊急対策」(H27～H31)において、総合的な河川整備を推進する。					